



\*1201100593982\*



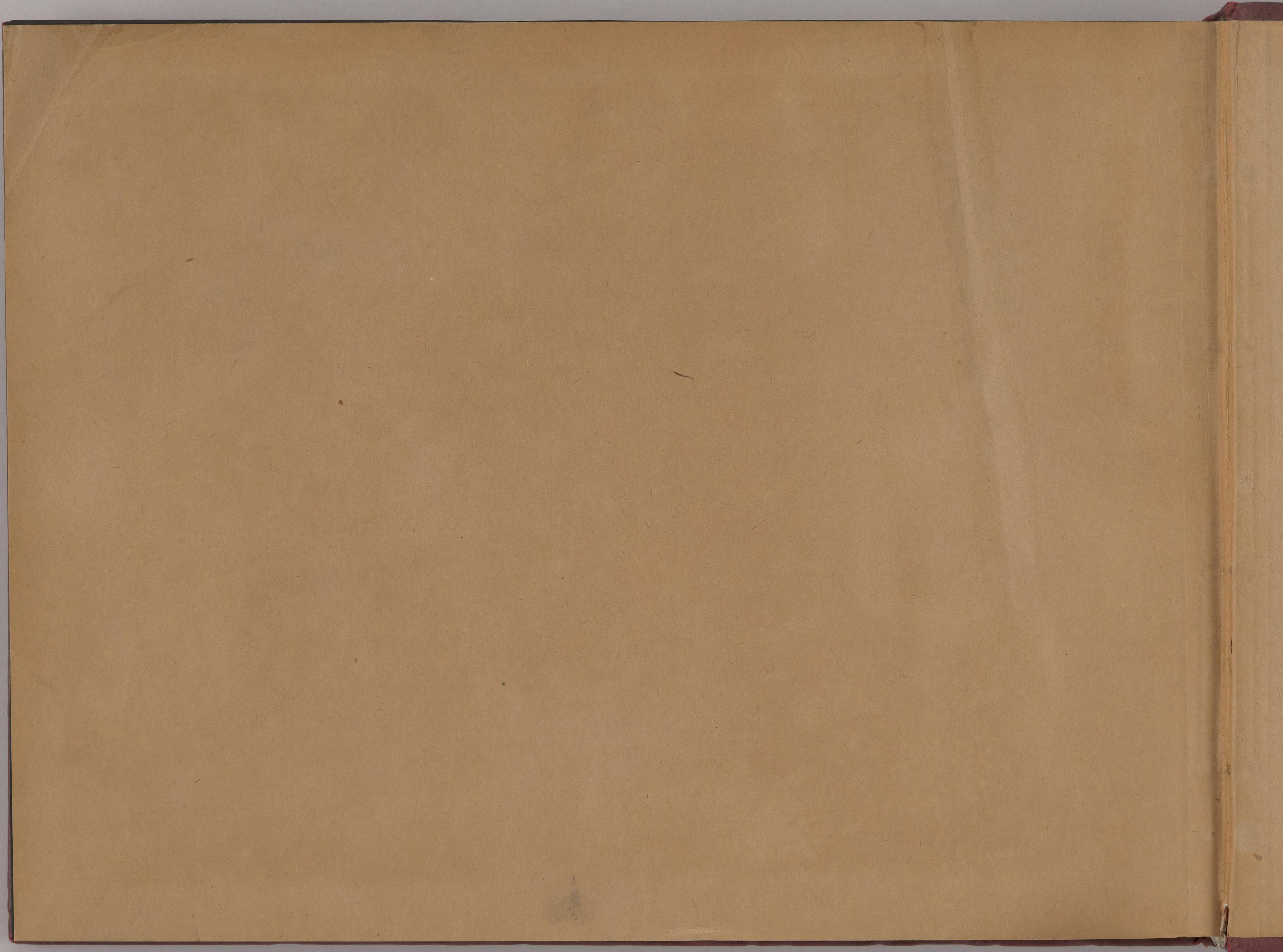
禁電子式複写



















寫真二ユ一ス

昭和八年二月





聯合 スケッチ寫眞 二月一日

◎桃の節句近づく

一氣早なデバートの雛祭り

桃の節句はアト一ト月、氣早なデバートでは  
けふから雛壇をキラビやかに飾つて客の購買  
心を暖る………







聯合 海外寫真ニュース 第三四七七號

二月一日

◎ヒットラー氏終に政權へ

「平和か！混亂へか！」

(ベルリン) 發聯合

「ベルサイユ体制の總ての、そして完全なる  
廢業へ」を絶叫しながら熱情の一點張りで頑  
張り通して來た獨逸ナチスの黨首アドルフ・  
ヒットラー氏はフォン・シュライヘル内閣崩  
壊の後をうけて終ひに政權を獲得した  
果して彼とその一黨が從來主張して來た政策  
を實現するか、否か歐洲のみならず全世界は  
今や彼の最初のそして首魁としての發言を待  
つて居る

寫眞は獅子吼するヒットラー氏

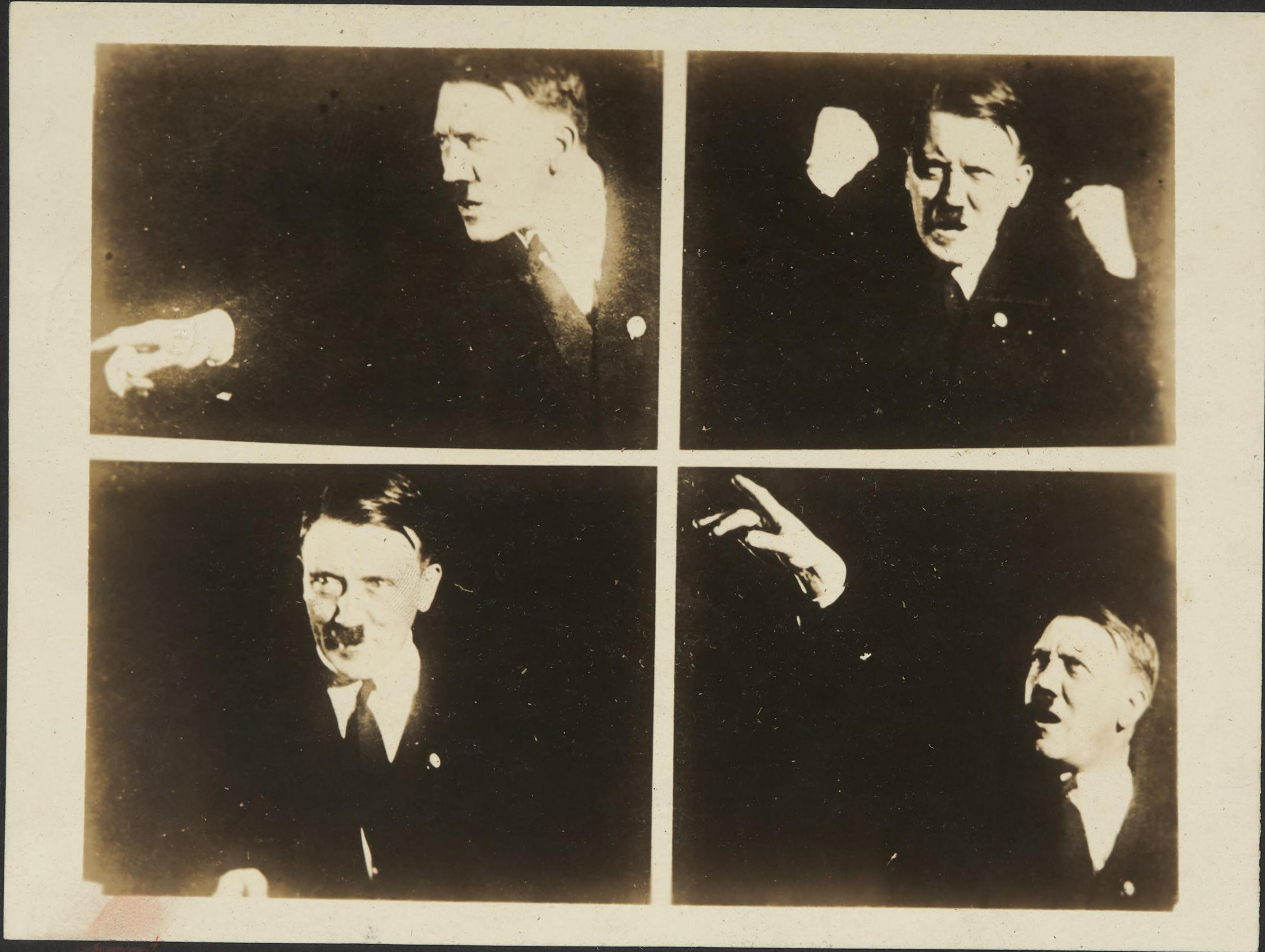
(人物寫眞通信併用)

△ヒットラー氏 (第三六六九號)

△李垣氏 (第三六七〇號)

チタ駐在滿洲國領事







聯合 寫眞 第二十三號 二月二日

◎けふの貴衆兩院

貴族院 午前十時本會議を開き昭和七年度歳入歳總豫算追加案其他上程議場一致可決、續いて國務大臣の演説に對する質問に入る衆議院 午後一時より本會議開會、議員怠業甚しく議席閑散

寫眞は

一追加豫算可決（貴族院）







聯合 寫真 第四號 八年二月二日

◎水の高石の結婚披露

花嫁御寮は峰子嬢

水の高石と世に謳はれ、水の女王と讃へられた永井峰子との華やかな結婚式は實に水の王座を占むる兩者にとつてふきはしき事として世の羨望の裡に行はれたが二日はこれが披露の盛宴を東京會館に張つた  
寫眞は

一、水の新郎新婦







聯合 寫眞 第二號 八年二月三日

◎蜂須賀正氏君歸京

飛行家らしく九州から一飛びで  
昨年九月廿二日晴れの母國訪問飛行の壯舉決  
行を前にして猛練習中不幸にも北アフリカ。  
トリポリに於いて不時着、負傷した蜂須賀正  
氏君は嚴父正韶侯逝去の報に遂にこの壯舉を  
斷念、去月シベリア經由急遽歸京の途にあつ  
たが、空に憧れる同君に適しく九州福岡より  
一舉旅客機にて歸京、松平年子、蜂須賀笛子  
さんの兩姉、奥田式部官始め多數の出迎へを  
受けて今三日午後二時三十分無事羽田飛行場  
に到着した

寫眞は

羽田飛行場に無事着陸歸京した蜂須賀正氏  
君







舞 合 廻 道 の オ ン ン 二 月 三 日

鬼は外 禊は内

十 盛ん 太 豊川 採 の 追 儺 式

節介の会には各所にて大祈願追

儺式が盛んに行はれる。善男善女雲

合の申を、景気よく「鬼は外 禊は

内」の声に、来る来るの好祝を相心はし

めるかの如くに。

写真には

一、太田豊川採荷の豆撒き式







聯合寫眞 第一號

二月四日

◎春は華やかなドレスより

一今春の流行は何か？

けふ立春、大吉、明朗な三十三年の春は冬籠りから開放されてリファインされたドレスからふくよかに芽ぐんで行く、輕快な婦人服の今年の流行は？ヤング・レデイスの胸をときめかすそれは？型—スカ—の進出でカラーを單調にしスカ—の利用に依つて襟元を華やかにする、ウエストから下の布はセキユラ—であつたが纏一杯の幅からゆるめた程度、ボタンを澤山用ひる

寫眞は

一今春の流行服へ向つて左から—  
一、エンヂ、白、ウ—ルジャ—ジ—スリ—ビス—三十九圓、二、白羅紗ジャケツ、エンヂカラ—  
一十七圓、三、アフターヌン、ドレス、ベ—ジ、ニアブラウン—廿四圓、四、ケ—ブ付白羅紗、スプリングコート、上襟黒羅紗—卅七圓







聯合 寫眞 第二號 二月四日

◎書道の天才現はる

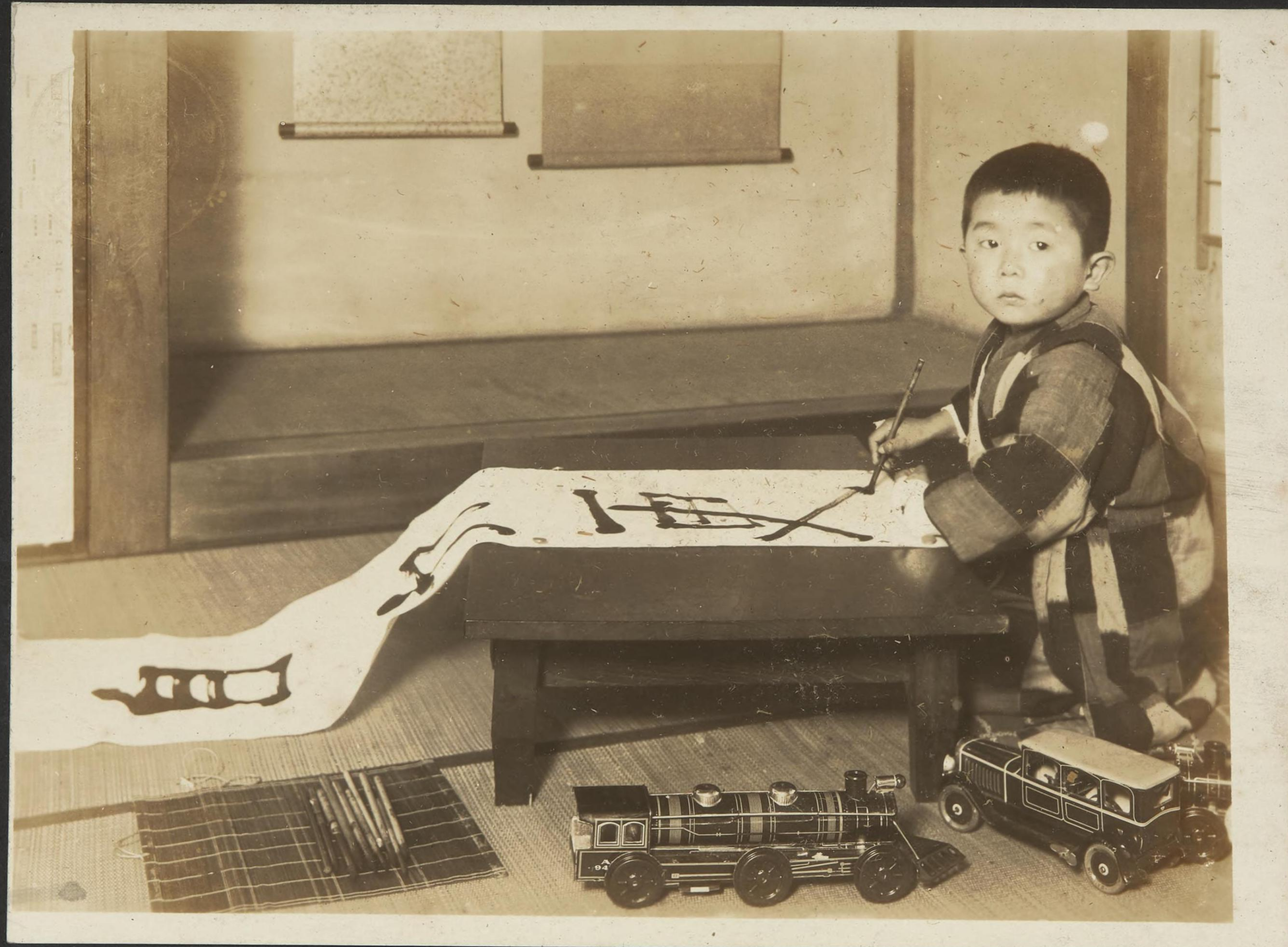
Ⅰ四歳にして健腕達筆

四歳八ヶ月の幼童が大人跣足の健腕達筆で丈餘の唐紙に大書をする、それも「自力更生」とか「敬老」とか或は「父母の恩」とか然かも筆力剛健、スピードある達筆、三尺大の「壽福」のタイムは二分卅秒を記録されてゐる。西品川町の野田隆男君が夫れだ。タカオ君月足らずで生れた時は六百二十匁、母の慈愛の覆るに生育して現在三貫五百匁、身長二尺三寸の、それは玩具の如く可憐な小兒で昨年十一月頃から筆を持つことを覺えたのだ。近く鳩山文相を訪問、去るやんことなき方々の御前揮毫に召さるるやに聞く

寫眞は

「自力更生」を書く隆男君







聯合 寫眞 第一號 八年二月五日

◎靖國神社に奉納される

一 大鳥居石材陸揚

日本一と云はれる大きな花崗石が岡山縣の  
孤嶋にあつたのを同縣縣議の鶴田氏が靖國  
神社へ奉納したい念願を持つて居たが運搬費  
用が莫大なので今日迄其のままとなつて居た  
のを長野縣素封家片倉氏が感激し費用一切の  
七萬圓を支出する事となり其の石材が五百午  
前砲運丸で芝浦に運ばれ直ちに陸揚びした、  
高さ一丈五尺の花崗石としては日本一の大鳥  
居として四月中旬迄には靖國神社大村益次郎  
銅像附近に建設される事となつた

寫眞は

陸揚中の大鳥居石材







聯合 寫眞 第二號 八年二月五日

◎非常時日本の在郷軍人

Ⅰ飛行機操縦の猛練習Ⅰ

帝國在郷軍人牛込分會は會員百五十名の内より有志を募り帝都に在郷軍人航空研究會を創立し深川埋立地に格納庫を設け海軍よりアプロ機一臺の拂下げを受け、乗池一等飛行十名を教官となつて三七名の實習員は毎日曜日交代で機關の組立から操縦術に至る迄の猛練習をなして居るが習得の上は現役軍人に次いで在郷兵が空の護りの第二陣を承る事となるのにと寫眞は油にまみれた作業服で練習中の在郷軍人團員

郷軍人團員







聯合 スケッチ寫眞 二月六日

◎梅綻ぶ春

芝公園梅園にて

春は銀座よりと云ふが、無情の花には既に淺  
い春が來て……梅は綻ぶ







◎デイトリツヒのハズさんの爲に

『盛大な送別會開かる』

(ハリウッド) 發聯合

特異な容貌と末期的な聲色でモロツコにデビニーして以來、現代の女優を代表するかの如く考へられ、そして又事實をうでもあるマルレネ・デイトリツヒ嬢の夫君鳩逸の有名な映畫監督ルドルフ・ジibel氏が獨逸へ歸國するに當り、通日ハリウッドでその盛大な送別會が行はれたが、此の映畫の部に住む女優達が殆ど出席して文字通りオールスター・キヤストの華やかさであつた

寫眞は、その送別會のメイン・テーブルで(左)からルーベン・マムーリアン監督(氏は近々モリス・シユバリエー氏を監督して新作を發表する旨)モリス・シユバリエー氏、デイトリツヒ嬢、愛麗マリアさん、ジibel氏







聯合 寫眞 第一號 二月七日

◎ 國際聯盟何者ぞ

一 日比谷の國民大會

國際聯盟大彈壓の下に皇國日本は重大な岐路に立つた爆弾を抱いて敵にブツかるか身を退くか、まさにその舉措は皇國の興亡を左右すべき歴史的ポイントなのであるとて東亞聯盟議會、對外同志會、滿洲問題解決同盟を始め政民兩黨、國民同盟等十四團體は皇國一致各派聯合會を結成して七日午後一時から日比谷公會堂に緊急國民大會を開き聯盟脫退を決議した

寫眞は

一、内田良平氏の開會の辭





宣言 (案)

憲法念々出で念々錯謬隨  
大憲法ヲ特ニ規約第十五條  
トシテ聯盟ノ現實ニ即チル  
ニ拘泥シ嚴然タル滿洲國ノ獨  
立自衛權ヲ否認シ却テ支  
那ノ正當視シテ力カキ東  
亞ノ國際聯盟ノ精神ヲ自ラ没却  
スル者ハ國際聯盟ニ所ナリ  
而シテ國際聯盟ヲ脱退ス直ニ  
中外宣テ帝國全權ヲ即  
チ是ニ奉國民要望ナリ

順序

- 内田良平
- 土方寧
- 江種延
- ...

新聞記者席



聯合 寫眞 第四號 二月七日

◎伏見軍令部長宮晩餐を賜ふ

伏見軍令部長宮殿下には七日を以て御就任満  
一ケ年となつたので午後五時高橋軍令部長  
以上部内高等官一同を芝公園水交社に召され  
晩餐を賜はつた

寫眞は

一水交社庭園に謹寫







聯合 稟 第一號 二月八日

◎十六代様行狀記

一 或る日の徳川殿長

（回つて右上から下へ、左上から下へ）

一「オホン……睦今より開會致します」

二「アレなるは民間の出ぢやナ、作法に即れ  
とらん」

三「……然る上は議長が……」

四「……議長が……と、エイト、コット」

五「……悪筆は一生の損、眼が窶む譯ぢやない  
のぢや」

六「コレヨ、駁長……フム、フム、フム」

七「これがO・K次ぎの通告者が……」

八「議長、次回の本會議で打切るかのう……」







聯合

寫真

第二號

八年二月八日

◎梅の節句の建國祭

二月十一日の紀元節をトしての年中行事建國祭は各種の催しと共に盛儀を極めるであらうが建國會本部では松の節句を更に一歩進めて建國の精神を高潮するため神武天皇外五柱の神を祭り三種の神器を配した室内飾りを<sup>考</sup>案之れを梅の節句として一般家庭に普及すべく一兩年來力めてゐる

寫真は

一、梅の節句の室内飾り







聯合 海外寫眞ニユース 二月九日

◎新學說テクノクラシーの本體は「私よ」  
(ニユース)發聯合 科學者や技術家に  
依る社會の政治、經濟機構の統制的支配を要  
求し價値の標準をエネルギーに置く可しと主  
張する新學說テクノクラシーは最近非常なセ  
ンセーションをまき起してゐるがその新學說  
の本體を一身に代表してゐるのは「私よ」と  
諺らしくも現はれたが當地のナイト・クラブ  
間で有名なシャックエリン・マサープ嬢です  
機械力とその原動力たる電力とを表徴する飾  
りを持つてゐる處は正に御説の通りだが齒車  
を飾りにした頭部の示す榮光が果してテクノ  
ラシーに興へられるか否か問題はこれからだ







聯合 通信 第三號 二月九日

◎井上準之助氏一周忌

井上準之助氏兇變に於れてより節に一周年、九日はその忌日に當るので午前十時より廣布の同邸では遺族が集つてしめやかな法要を営み更に午後一時半青山の齋場で墓前祭を行ひ故人の追憶にふけた

寫眞は

井上邸の法要へ向つて左から一ひな子さん、五郎君、未亡人、四郎君







聯合 寫真 第二號 八年二月十日

◎國際戀愛特急

一 羅馬尼書記官と千嘉子さん

國際戀愛の主人公ルーマニヤ公使館書記官ニコラウ氏と實業家生方氏の令嬢千嘉子（二六）さんの晴れの結婚式は十日正午青山の聖教會で行はれた、式は近親者のみで極く質素であつたが午後四時からの帝國ホテルに於ける披露會には各國大公使初め名士約三百名出席盛大を極めた

寫真は

一、新郎新婦（青山聖教會にて）







聯合 寫眞 第三號 八年二月十日

◎建國祭に因んで

1 兒童作品展覽會

國を擧げて祝ふ紀元の佳節を期として建國祭の催しは各方面で盛んに行はれるがその年中行事の一たる兒童作品展覽會は十日から青山の日本青年會館で開かれた、全市の可憐な兒童の丹精を籠めた作品には見るべきものが澤山あつて觀者をして三益口噴これを楽しませしめ

寫眞は

一 青年館の兒童作品展覽會





到自線  
限險迴庭

理化學成善後  
恭賀侵略交蘇

改奉國宏遠  
樹德深厚

肇國宏遠  
樹德深厚

せつめく

祝賀健康  
看板種類

味哩論謹  
非悲裁裁

救世濟民  
奮鬥努力  
奮鬥努力

並

大日本  
のほろ  
日本  
のほろ  
日本  
のほろ

Rings  
55



聯合 寫眞 ニユース 八年二月十一日

◎非常時「建國祭」

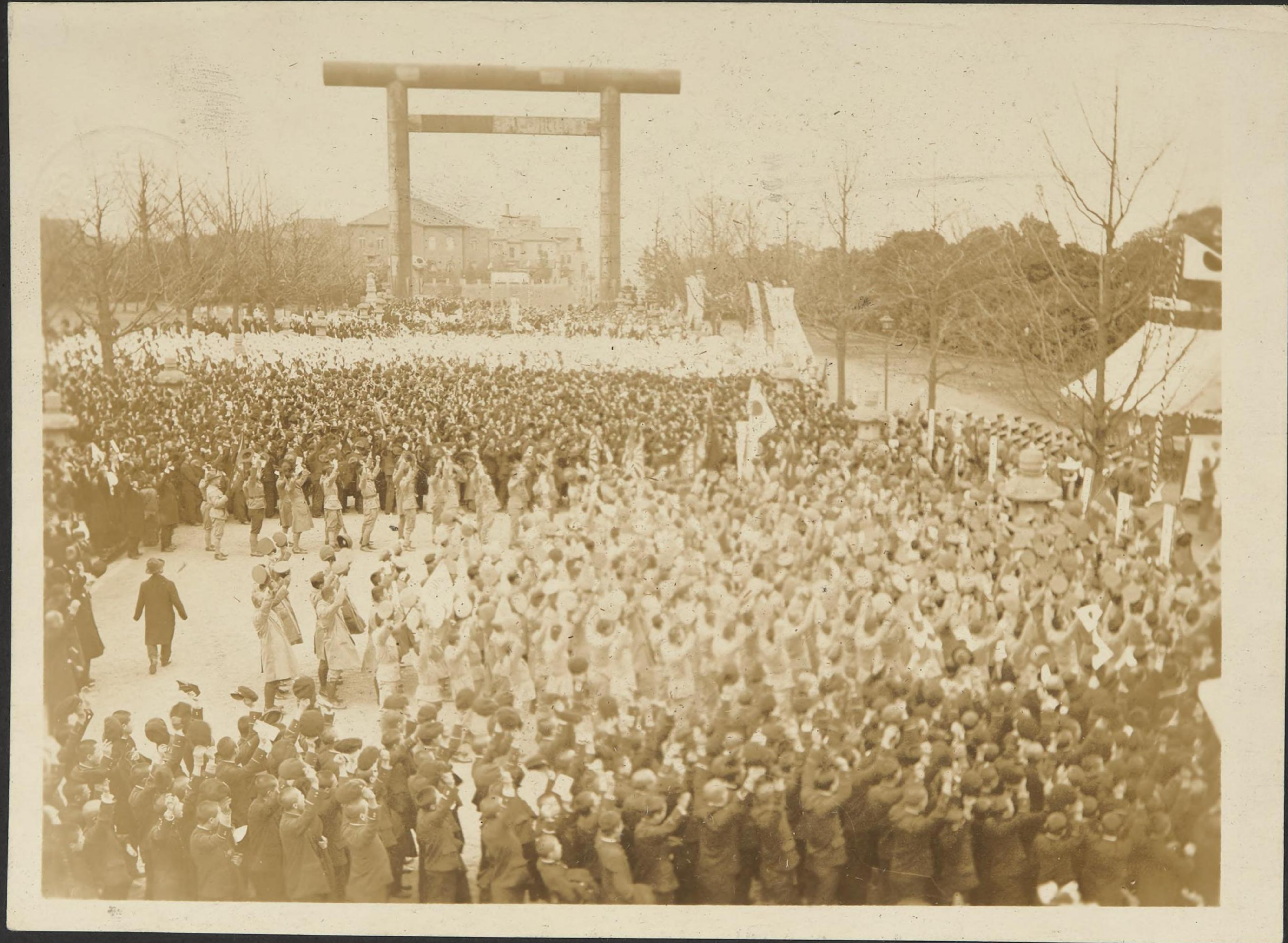
東京の建國祭は上野、九段、淺草、深川、本所、神宮外苑の六式場で夫々行はれた。参加人員約十萬人これに今年初めての参加を見た日本労働總同盟、連友同志會以下右翼労働組合六團體もメーデーさながらに集合、はるばる福島縣相馬から駈付けた農工學校生徒の野馬追姿の三十騎が異彩を放つた。式は各式場とも午前十時から始まりそれぞれ宮城目指して大行進を開始建國精神の意氣込すまじく宮城前に到り兩陛下の萬歳を三唱して解散した

寫眞は

一、靖國神社境内の會場全景

一、福島野馬追ひ







非常時「建國祭」

福島の野馬追







聯合 寫眞 第一號 二月十二日

教科書の恩人

吉田彌平氏祝賀會

國語教材の研究に没頭し中等學校用教科書の編さん者として有名な吉田彌平氏は昨年三月勤業番六年の母校東京文理科大學の教壇を辭して以來自宅で靜かな讀書生活を送つてゐるが多年教育界に盡瘁した氏の功績に對しその引退を惜む友人、教へ子等が今十二日午前十時半から上野精養軒で盛大な祝賀會を催した

國語部  
一、紀念品の贈呈式







聯合 寫眞 第三號 二月十二日

◎濱町プールの釣堀

一 娘さんや俳優連で大入

日本橋濱町プール冬期の閑散期を利用して去  
る一月三日から屋専門の釣堀屋を開いてゐる  
がそろそろ大空の下が戀しい時節として毎日  
大入りの繁盛、殊に場所が場所として葭町の美  
妓連、明治座の俳優連、ダンサー等が蝦を見  
ては怪し氣な手付で與じてゐるので見物の喜  
ぶまいことか十二日の日曜もこの手合で漁員  
その中に一と際目立つたのは出物ヶ嶽の巨大  
な鮒だつた。「鮒取り當りますか」寫眞屋が、  
うるさい、から釣れぬ  
寫眞は

一 大入りの濱町釣堀へ向つて左から  
目出物ヶ嶽





*Shin-ko Rengo*  
聯合會館



聯合 寫眞 第二號 八年二月十三日

◎百武司令長官以下拜謁

練習艦隊八雲磐手の兩艦は近く北米方面へ遠洋航海の途に上るので十三日午前十時司令長官百武源吾中將外乗組幹部二百六十名は宮中  
に参内天皇陛下に拜謁仰付られ終つて賢所参拜仰付られた。なほ十四日午前十一時には奥村機關中佐外三十名が同様拜謁参拜仰付らる

寫眞は

一、坂下御門より退出の一行







聯合 寫眞 第三號 八年二月十三日

◎伊太利オペラ團賑やかに上京

約十ヶ月前伊太利ミラノを出發東洋公演の旅  
に上つたサン・カルロ・グランド・オペラの  
一行六十五名は爪哇海峽植民地、印度支那、  
フィリッピン、上海等の公演を終へ十三日午  
前十時十五分東京驛着青目、茶目、大小色と  
りどりの装を見せ、矢張り立派な服装ながら  
帝國ホテルと萬平ホテルに落ちついた、同オ  
ペラ團は十三日より日比谷公會堂に四日連続公  
演することになつてゐる。

寫眞は

一、東京驛着のオペラ團一行







聯合 寫眞 第一號 二月十四日

◎童話のおちちやん還曆祝

童話のおちちやん岸邊福雄先生は此の十四日還曆をお迎へになりました、小波、久留島兩先生其他童話界の權威者や東洋幼稚園の卒業生達が集つて内輪のお祝ひをおやりになるさうです、けふこの喜びの日を岸邊のおちちやんは幼稚園の可愛い園兒達の踊りに圍まれてニコニコしていらつしやいました

寫眞は

一喜びの踊に圍まれた岸邊おちちやん  
（於東洋幼稚園）







聯合 烏真 第三號 八年二月十四日

◎照宮様葉山で御静養

照宮殿下には豫て御風邪のため御通學も御取  
止め遊ばされて宮城内吳竹寮で御静養中であ  
つたが十四日午前十時四十分吳竹寮御出門同  
五十二分東京驛御發車同十一時五十一分返子  
驛御着葉山 御用邸に御成り當分御静養あら  
せらるることとなつた

烏真は

一、東京驛御發の照宮様







聯合 海外寫眞ニュース

第 三五〇八號  
三五〇九號

二月十五日

◎湖逸の新らしい巨人機關車

1 伯林、漢堡間急行列車に1

(ベルリン)發聯合

伯林近在にあるグリニオンワルド・機關車製造所では最近帝國鐵道局設計に依る新しい巨人機關車を製造完成し、その試運轉を近日ベルリン、ハンブルグ間の湖逸鐵道の幹線路に於いて行つたが平均時速百二十キロメートル、最高時速百四十五キロメートルを出し豫期以上の好成績を挙げたので近く幹線路ベルリン、ハンブルグ間の急行列車用として使用するこゝとになつた

寫眞は

その新しい巨人機關車と、巨大なその車輛







聯合 寫眞 第一號 八年二月十五日

◎外交團一行鴨獵へ

畏き邊りの御慰勞の思召による外交團第一回鴨獵は十五日埼玉鴨場で行はれた、トロヤノヴスキ(イロ)、國大使をはじめ瑞典、メキシコ、チエツコ、芬蘭各公使及同館員並に林式部長官山縣外事課長、加藤主獵課長等は午前九時二十三分雷門驛發東武電車で打揃つて同鴨場に赴き主獵課員の指導の下に各自揃ひ網を手に鴨獵に打興じ正午にはスキ燒鴨雜炊等の鴨料理を賞味、午后も續行夕刻迄歡を盡し午后四時五十四分雷門驛着で歸京した

寫眞は

一、淺草驛出發の一行







聯合 寫眞 ニ ュ ー ス 二月十六日

◎新宮内大臣湯淺倉平氏

十五日午後五時半一木宮相の後任として會計  
検査院長湯淺倉平氏が親任せられた

寫眞 は

一新宮内大臣湯淺氏

(退出後自邸にて撮影)







◎意味深き東郷元帥の訓示

若き海軍士官候補生等感銘

帝都を震撼せしめた例の五・一五事件の中心人物に海軍の少佐士官が多数参劄してゐたことに對し帝陸海軍の大御所東郷元帥は部内に於けるかゝる傾向を痛く憂慮してゐたがたまにたま十六日午前九時半海相官邸に開かれた軍事参議官會議に出席した折柄近く訓練の爲め遠洋航海の途にのぼる練習艦隊八雲、盤手兩艦乗組の士官候補生二百名が伺候したので同元帥はわざわざ官邸玄關に現れ聲を大にして「諸君は建國の精神に則り斷じて輕學盲動に出てはいけない  
二而して質實剛健をもつてモートトとせよ  
と意味ふかき訓示をなし候補生に多大の感銘を與へた

寫眞は

一、東郷元帥と若き候補生の交驩







聯合 寫眞 第一號 八年二月十七日

◎宮内省新廳舎地鎮祭

宮内省新廳舎は坂下門内舊廳舎跡に森内匠寮  
技師主任の下に清水組の手によりて着工する  
事となつたので十七日午前十一時地鎮祭を執  
行、湯淺宮相、一木前宮相、白根内匠頭以下  
省内建築連絡委員並に三條掌典長、立花次長  
參列し星野掌典修祓を行ひ同十一時半頃芽出  
度く祭典を終つた

寫眞は

一宮内省の地鎮祭





*Handwritten text, possibly a name or date, in cursive script.*



聯合 寫眞 第三號 八年二月十七日

◎防弾ガラスの發明

一 大森射場で實驗

芝田村町の日本安全ガラス製造所では震災前から防弾ガラスの發明に腐心してゐたがこの程完成したので十七日正午から大森射場で雪中の實驗を行つた、頭山翁、吉見中將、宮内省、警視廳關係者立會の下に二米位の地點からプロニングで實驗したが結果は一〇〇パーセント、硝子にヒツの入る程度で弾丸は押しつぶされた様になつた、高橋藏相の自動車には已にこれを使用してゐるが警視廳でも時節柄大に乗り氣になり防弾楯やマスクに使用するさうである

寫眞は

一 防弾ガラスの實驗（中央頭山滿翁、左發  
明者秋場氏、右同鈴木氏）





Shimizu Rango  
1913



聯合 寫眞 第一號 八年二月十八日

◎フアツシヨ反對の  
氣勢をあげる婦選大會

第四回全日本婦選大會は十八日午後零時半か  
し芝の協同會館に開催、婦選獲得同盟、婦人  
參政協會婦人參政同盟社會大衆婦人同盟其他  
の主催で婦選即時獲得の叫びをあげるが今大  
會の特徴としては八年度豫算の檢討等大いに  
フアツシヨ反對氣勢をあげるなど素晴らしい  
活況を示してゐた

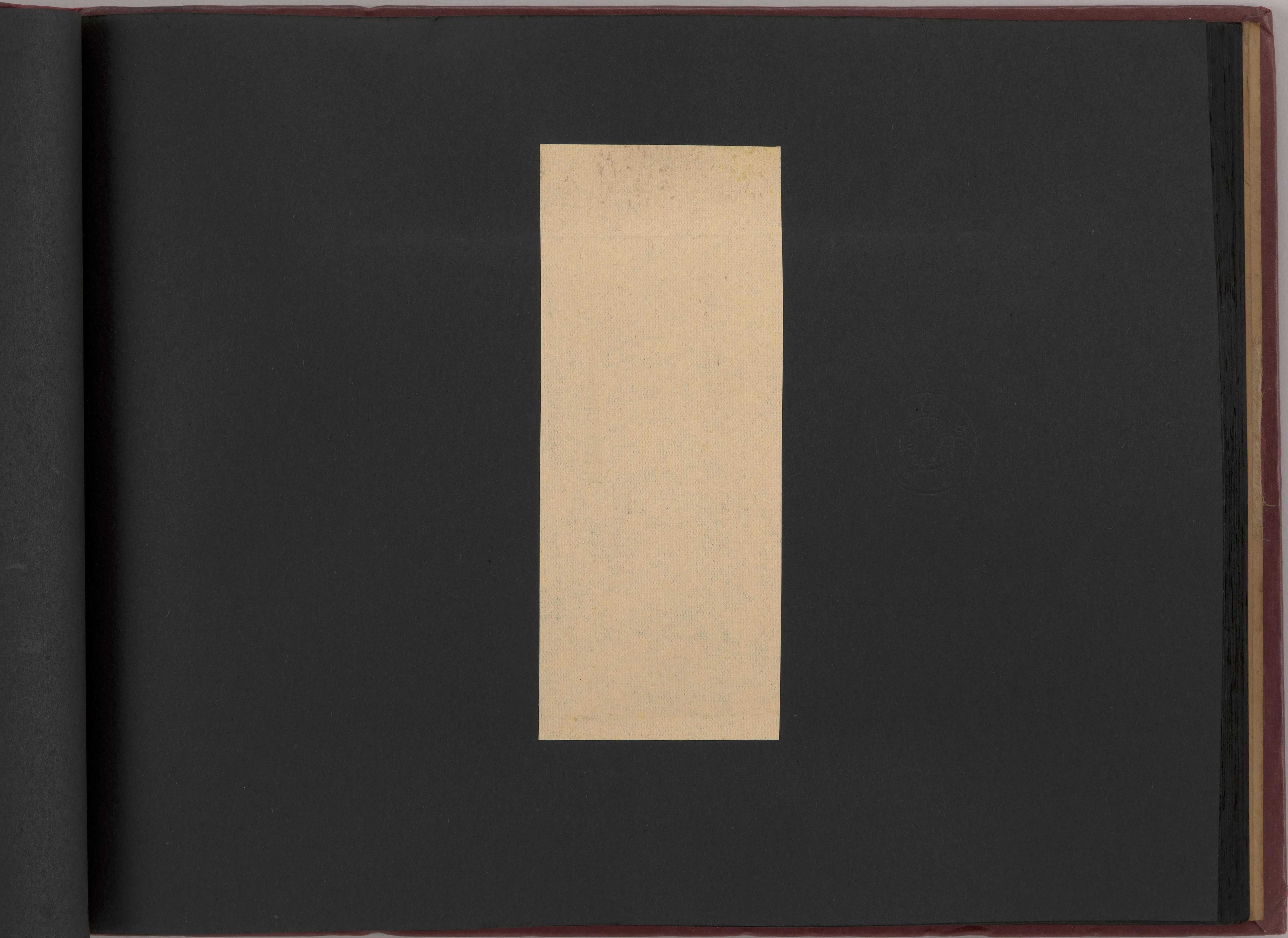
寫眞は

一、赤松議長開會の辭















聯合 寫眞 第二號 八年二月十九日

◎兩事變慰靈祭

一廢兵聯合會主催！

廢兵聯合會主催の瀨洲、上海事變戰死者慰靈祭は十九日午前十一時から靖國神社境内能樂堂で盛大に催された、荒木陸相、大角海相（各代理）以下參會者約五百名  
寫眞は

一陸相代理の祭詞







聯合 寫眞 第三號 八年二月十九日

◎護國少年團傷病兵慰問

本所の護國少年團では去る二月五日皇國國旗會と共同で傷病兵慰問の國旗マツク街頭販賣を遣つたが十九日午后一時沖口團長以下武裝少年團百二十名は右純益金を持參、牛込の第一衛戍病院に傷病兵を慰問した

寫眞は

一、少年團員と傷病兵の握手







◎スペインの妖姫アイヌ村訪問

「白老コタンで大人氣のフェリシタ  
國際離婚(離婚)爭議の花形フェリシタ夫人が來る  
と言ふので白老コタンは大騒ぎだ、十七日午後  
一時五十六分、夫人は北澤ロザリー夫人と白老  
驛に下車、熊坂會長宅へ赴いた、この世の不思  
議と思はれる様な寶物に目をむき、フト會長愛  
育の小犬に目を付けて是非呉れとネダつたが老  
會長頑として「イカナ。南歐の氣まぐれ女王様  
でも斷然賣らぬ」大村白老驛長の仲裁でコタン  
を探し廻りヤット、小犬を見付け出してゐつた  
が今度はフェリシタ夫人「雄犬でなくてはいや  
とダダをこねたがヤット雌でケリがついて「私  
の胸に眠る小犬はクレオパトラの腕に擁せらる  
、シーザーのやうなもの。。。」。まるで芝  
居掛りだ  
寫眞は熊坂會長宅前にて撮影







聯合 寫眞 第二十四號 八年二月二十日

◎對聯盟問題の

一 重要緊急閣議

暴戾なる聯盟の態度に善處すべき我政府の態度を決する廿日の緊急閣議は午前九時半より首相官邸にて開催、定刻前既に各閣僚參集、廟議はいよいよ脱退に決してゐるだけに何れも一入緊張、閣議散會後首相外相は直ちに參内した  
寫眞は

一、參内の齋藤首相と内田外相

二、閣議に出席の荒木陸相、大角海相





Shinji Rengo  
陸軍少佐



聯合

寫眞

第一

ノ

二

◎火と燃ゆる郷軍の意氣

一聯盟即時脱退の決議

脱退に決し帝國政府が光榮ある孤立の途  
を決然と踏み出さんとする時、帝國在郷軍人  
會第一師團管下本郷、麻布、千葉、甲府四聯  
隊區代表二萬は午后二時から九段靖國神社境  
内に參集、緊急大會を催した、何れも白布に  
「聯盟脱退」と朱書した襷をかけ意氣頗る揚  
る、宮城の遙拜、靖國神社の拜禮を行ひ、鈴  
木在郷軍人會長の訓示はじめ來賓の激勵的挨  
拶あり、次で第一師團管下四十五萬の宣言聯盟  
即時脱退決議を朗讀した

寫眞は

二、意氣擧がる在郷軍人大會

鈴木會長(大塚)の訓示







◎ラヂオに盛られた全權の

ジュネーヴから最後の放送

二月廿一日愈々最後の聯盟總會を前にして壽府の松岡全權が故國の國民に呼びかける力強い放送だ、午前七時二分なつかしい松岡全權のバスの愛宕山から全國に飛び散つた、麴町下六番町全權留守邸では玄關構の洋間に龍子夫人初め長男謙一郎君、周子さん、洋二、震三、志郎、それに昨年生れたばかりの昭子さんも夫人に抱かれラウド・スピーカーを圍んでデツと聽き入つてゐた

寫眞は

一、懐しの父君に聽き入る全權の家庭







聯合 寫眞 第一號 二月廿二日

◎淺草婦人會

滿州將士慰問

北滿の野に征戰三年、更に又最近熱河の地も硝煙の巷と化せんとする折、陸軍省兵部宛出征將兵慰問の委員慰問袋の寄贈品が殺到してあるが二十二日午前十時頃淺草婦人會では一萬五千個の慰問品をトラック數臺に積込んで陸軍省に乗付けた

寫眞は

一陸軍省へ持込まれた慰問品







聯合 寫眞 第二號 二月二十三日

◎「非常線の女」見學

「松竹の女優連警視廳へ」

松竹の小津監督は目下製作中の「非常線の女」の参考見學のため田中絹代、水久保、蓬初、岡譲二等のスター連を引つれて廿三日晝頃警視廳を訪問、鑑識課や、不良少年係について各自の体験から出發した専門家はだしの質問を發するやら、見學やらで係員の目を丸くさせた

寫眞は

「吉岡鑑識課長の説明を聞く一行

（向つて左から蓬初、水久保、小津、岡

田中）







聯合 寫眞 第三號 八年二月廿二日

◎ 一高のモダン校舎

一 駒場に殆んど落成

向陵四十五年の歴史を持つ本郷の一高も近く  
駒場の農大跡に移轉することになつてゐるが  
新校舎はこの程殆んど完成、駒場に斷然光り  
そびえてゐる、様式は近代ゴシック型で高さ  
九十四尺六階建の時計塔を中央に鐵筋コンク  
リート三階建、延坪一、六一七坪である

寫眞は

一、一高の新校舎







聯合

寫眞 第三號

二月二十三日

◎デエクさん洋行

アメリカへ今日出發

六月から開會される市俄古大博覽會に日本が  
 ら出陣される日本館建築のため「チャンデエ、  
 ベランメエ」の大工さん達二十五名が廿三日  
 午後出帆の船でアメリカに向け華々しく乗り  
 出した。一行は棟梁今井秀次郎君以下大工、  
 トビ、ペンキ屋、ブリキ屋、左官、屋根屋の  
 ハツアン、熊さん、姿はモダンな鶏屈袋だが  
 スツカリ男を擧げて片語の英語さへ「A・B  
 ・C・D」を「海老煮」「イエス」を「椅子」「  
 ノー」を「腦」と言ふ覚え方。・・・

寫眞は

棟梁室で勢揃ひの洋行デエクさん達

宅







聯合 寫眞 第一號

二月廿四日

② 岡田前海相挨拶

岡田前海相は健康全く恢復したので二十四日午前海軍省に赴き大角海相に挨拶を述べ種々要談を遂げ更に代貝真令部長官殿下に謁を賜はり病氣全快の挨拶を言上した

寫眞は

一、新舊海相の挨拶（大臣室にて）







聯合 寫眞 第二號 八年二月廿四日

◎銀幕のスター・テスト

「ダンサー天晴れ名優」

松竹では春の特作「非常線の女」を撮影中だがその一シーンに登場すべき眉目型美はしのダンサー五六名を是非懇望したいと赤坂のフロリダに申入れたので二十三日午前十一時、ホールで大掛りなテストをやつた。松竹側からは大谷社長、城戸所長、田中絹代ナンテ部所から下廻りまで總出動、フロリダでも百六十名の美姬中から選り抜きの綺麗ところを集めて津田文恵人初め大重だ

寫眞は

一、銀幕に上映されるダンサーのテスト